

平成23年度

6月補正予算

福井県

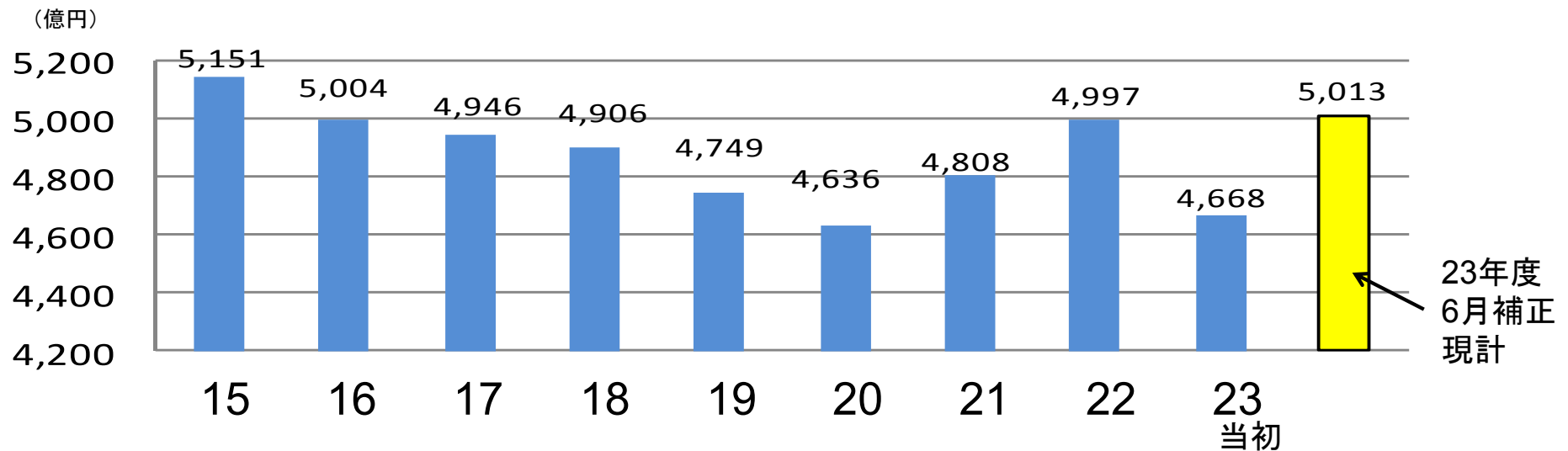
## 予算規模

◎ 一般会計の6月補正の予算規模は **345億円**

当初予算と合わせ **5,013億円** (対前年度比0.3%の増)

～平成16年度以来、7年ぶりに5,000億円を上回り、3年連続で前年度を上回る～

(参考)一般会計予算規模の推移(平成15～23年度)



## 予算の特徴

### ① 政策推進枠予算を活用して、「福井新々元気宣言」を実現

#### ふくいのがん元気回復と将来に向けた成長を目指す施策を着実に推進

- ・元気な産業 … 県内企業のアジア進出や新分野展開の支援、新しい方向をひらく農林水産業の支援、アジアからの観光誘客とふくいブランドの国内外への発信
- ・元気な社会 … 教員の授業力向上、がん予防・医療水準の向上
- ・元気な県土 … 新時代にふさわしいまちづくりの検討
- ・元気な県政 … 国体開催に向けた体制整備と選手の育成強化、ふるさと文学の推進

### ② 震災対策

#### 地域防災計画の見直しと県内震災対策の強化

### ③ 経済・雇用対策の充実

#### 県単独公共事業の追加と消費拡大策の実施

## 元気な産業 ～技術と戦略で勝ち抜く福井の産業～

福井経済新戦略  
(22年12月)

〔基本戦略〕

- ①「ふるさと産業」  
の元気再生
- ②「新たな成長産業」  
の展開

### ① ふるさと産業の元気再生

- ・ ふるさと企業育成ファンド事業(10,000百万円)
- ・ 小規模企業支援体制強化事業(3百万円)

### ② 福井を本拠としたグローバル・シフト

- ・ ふくい貿易促進機構設置運営事業(12百万円)

### ③ 戦略的な企業誘致

- ・ 福井県企業立地推進戦略本部の設置(予算外)
- ・ 企業立地促進補助金(407百万円)

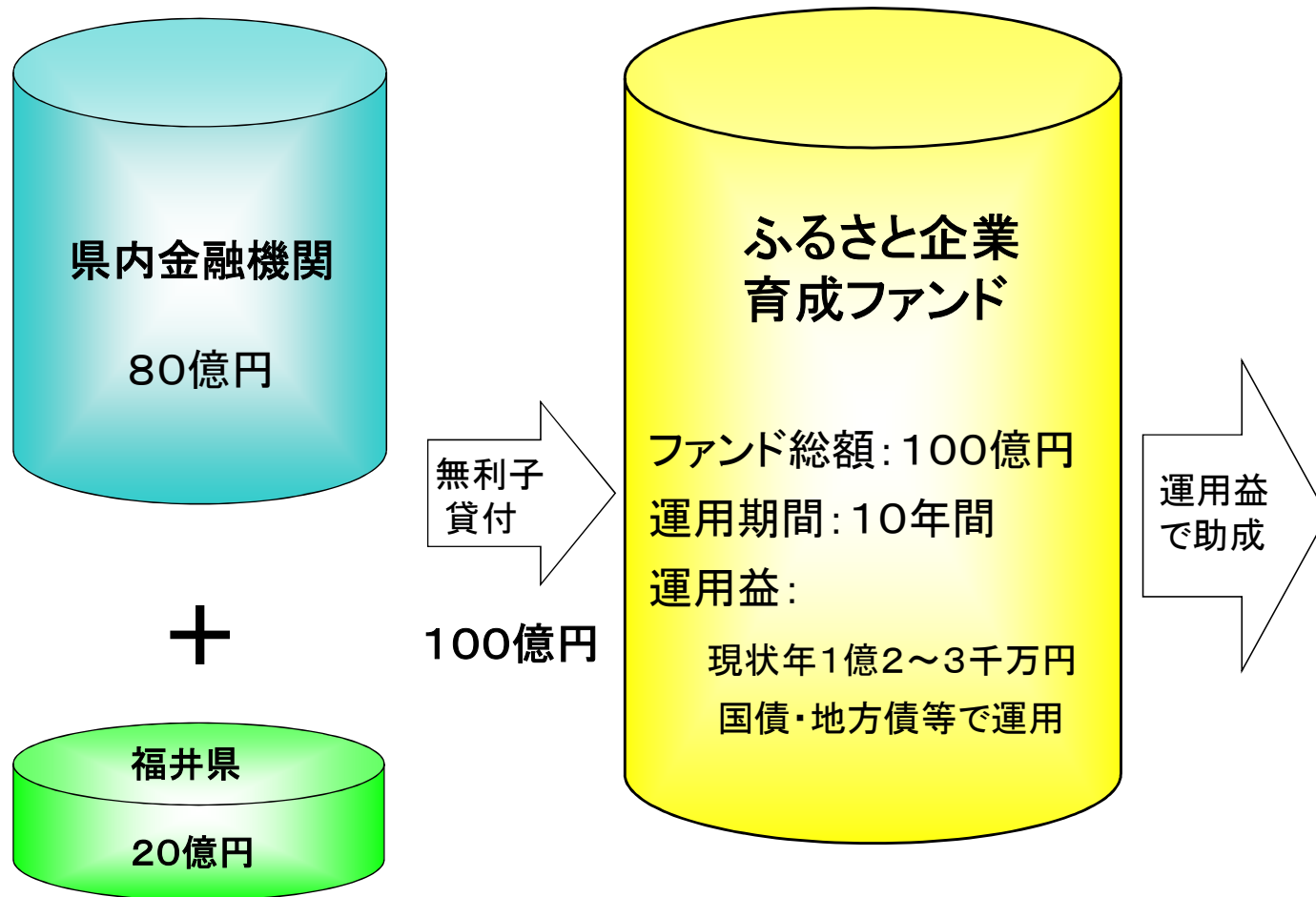
### ④ ニューパラダイム製品の開発・促進

- ・ 新成長産業創出事業 (37百万円)

## ふるさと企業育成ファンド事業

※ファンドのねらい

- ・ 長年培ってきた技術・人材を活かして新分野に踏み出す小規模な企業への支援
- ・ 優秀な理工系人材の県内中小企業への就業促進



### ◆新分野展開スタート アップ支援事業

新分野展開を行う中小企業者が既存事業の経営資源を活用して取り組む経営の多角化や事業転換への経費補助

### ◆ものづくり人材育成 修学資金貸付事業

県内外の理工系大学院(修士課程・博士課程)に在学し、県内に本社を有するものづくり企業に就職を希望している学生への修学資金補助

# 平成23年度 6月補正予算の主要事業

## 「ふくい貿易促進機構」 の設置・運営

(12百万円)

「ふくい上海ビジネス  
サポートセンター」

「ふくい貿易促進プラザ」

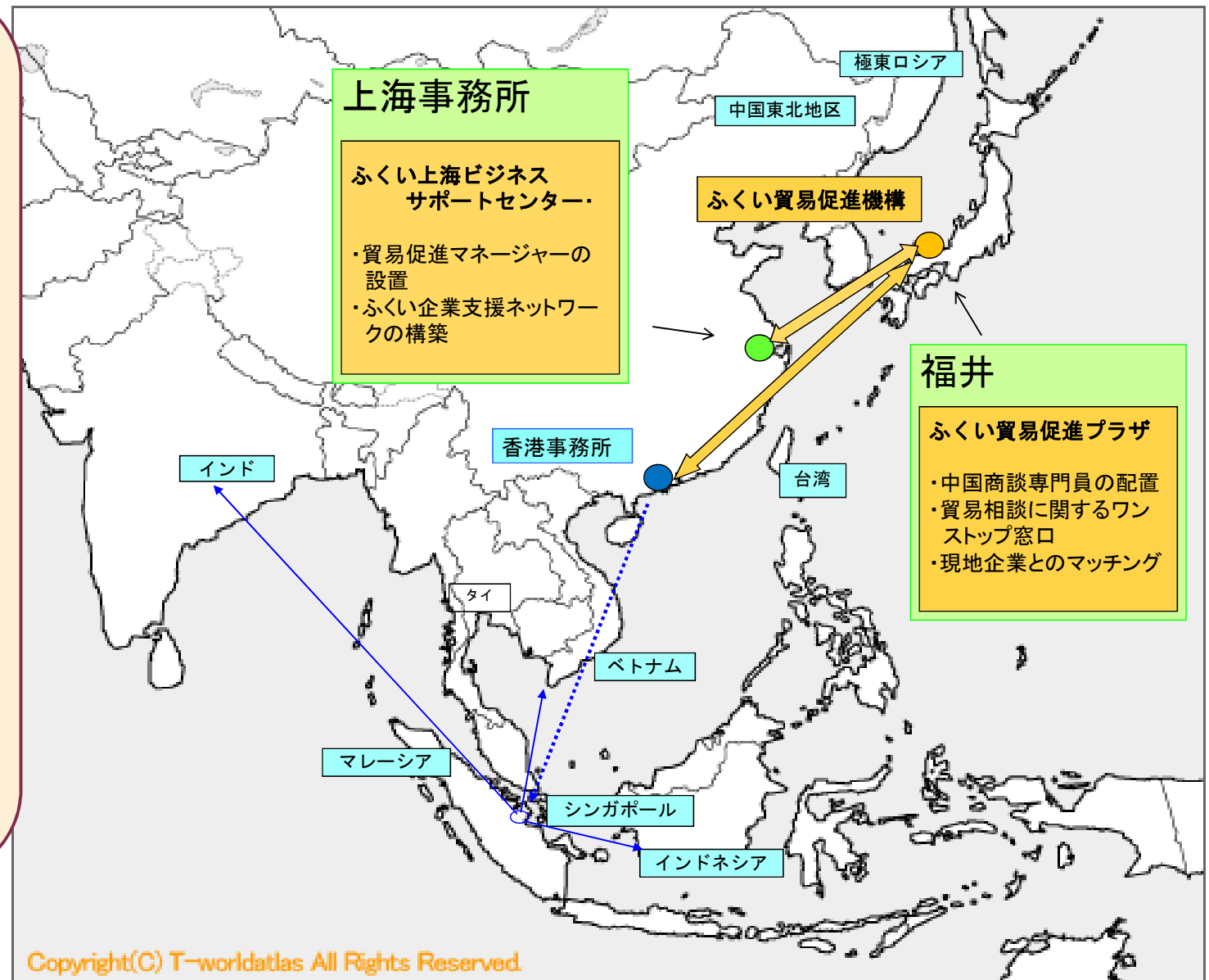
設置による支援機能の強化

### ◆輸出拡大に向けた販売拡大 への支援

→リアルタイムな現地情報の提供、  
展示会出展支援、取引先紹介、  
信用情報調査など

### ◆県内企業の中国ビジネスを 本格化させるための現地支援

→現地事務所設置に向けた情報提  
供、現地政府との調整支援など



## 新しい方向をひらく農林水産業

- ① 農業から「食糧産業」へ
  - ・ おいしい福井米づくり事業(463百万円)
  - ・ 水田農業活性化事業(243百万円)
  
- ② 鳥獣害対策の全面展開
  - ・ 鳥獣害のない里づくり推進事業(410百万円)
  
- ③ 森を市場にもっと直結
  - ・ 県産材搬出機械化支援事業(4百万円)
  - ・ 森林の特産品再興事業(1百万円)
  - ・ 県産原木しいたけ生産拡大事業(3百万円)
  
- ④ おいしく割安な若狭・越前の地魚
  - ・ 越前・若狭のさかな流通体制改善事業(10百万円)
  - ・ 越前・若狭のさかな販売力強化支援事業(9百万円)

# 平成23年度 6月補正予算の主要事業

水田農業の活性化(243百万円)



担い手への農地集積を7割に

新規組織育成

規模拡大

26年度

担い手  
70%

個人等

22年度

担い手  
60%

個人等

意欲の高い農業者の農業経営を発展

生産基盤の強化

加工・流通施設の  
導入支援

6次産業化による  
新たな価値を創出



加工



宅配・直売



豆腐加工等自らの直売所で販売





## 鳥獣害のない里づくり(410百万円)

### ① 金網柵やネット柵等の整備促進

電気柵 H22 → H26 1,326km → 1,378km	ネット柵 H22 → H26 8km → 150km	金網柵 H22 → H25 110km → 277km	山ぎわ緩衝帯 H22 → H23 44km → 60km
12km	32km	140km(6月補正で+70km)	16km

23年度の整備計画 整備延長:200km(整備率53%)

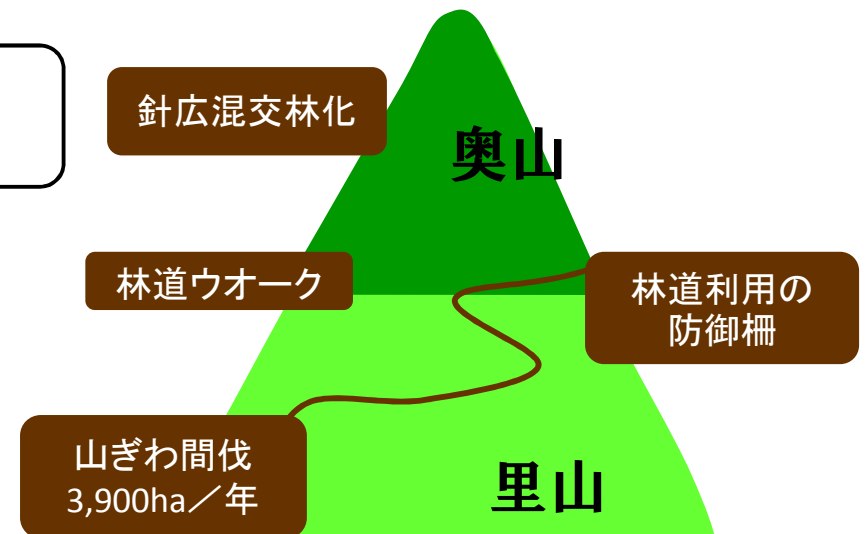
### ② 年間捕獲数を倍増

H23~26 48,000頭(年12,000頭)  
うち、シカ5,900頭 イノシシ4,200頭

### ③ 獣肉の利用拡大

### ④ 獣を奥山へ追払い

### ⑤ 鳥獣との共生を学ぶ自然環境教室の開催



森林・林業を再生し、元気に



間伐材の7割  
が山に放置

林内に放置さ  
れている間伐  
材を搬出

県産材搬出の機械化支援(4百万円)

特用林産物の  
生産量減少

生産基盤の整  
備と後継者を  
育成

森林の特産品再興(1百万円)  
原木しいたけの生産拡大(3百万円)

安全で安心な越前・若狭のさかなの安定供給



・大量に漁獲し  
た鮮魚の品質  
維持が不十分  
・「魚離れ」の深  
刻化

・高鮮度・高品  
質化による魚  
価の向上  
・地場水産物  
の消費拡大

流通体制の改善(10百万円)  
販売力の強化(9百万円)

## 国内誘客戦略

### 観光地の魅力向上(3百万円)

観光立県プロジェクトの推進

地域の特色を活かした観光地づくりを市町とともに推進

「若狭湾岸ハイウェイ観光プロジェクト」

「海と湯けむり観光プロジェクト」

## 海外誘客戦略

### アニメや著名人を活用した戦略 (18百万円)

藤野巖九郎と魯迅の関係を題材とした

アニメ制作と中国での放映

香港の著名人による香港テレビ番組

での本県紹介

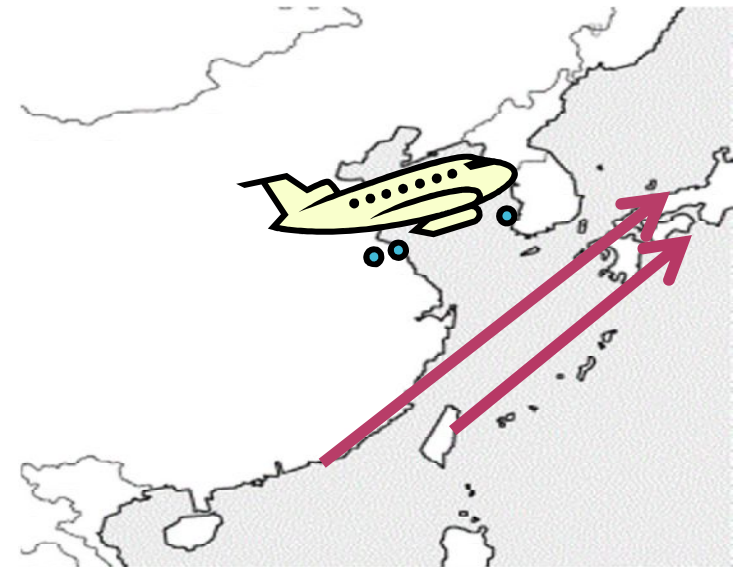
台湾からの教育旅行の推進  
(1百万円)

【藤野巖九郎】



## 観光客入込数目標

	H 2 2		H 2 6 目標	
	入込数 (万人)	構成比	入込数 (万人)	構成比
関東	27	2.5%	60	4.8%
中・四国	13	1.2%	33	2.6%
九州	2	0.2%	5	0.4%
中京・関西	347	32.6%	400	31.7%
北陸	81	7.6%	100	7.9%
県内 他	593	55.8%	665	52.7%
計	1,063	100.0%	1,263	100.0%



## ダントツ日本一のブランドの「恐竜王国」(81百万円)

### 恐竜博物館の入館者数目標100万人および恐竜ブランドの更なる進化

恐竜(たつ)年プロジェクト

恐竜好き著名人による恐竜ブームの形成

恐竜博物館の魅力アップ

H23~H24 カマラサウルス骨格化石組立

H25 カマラサウルス展示



## ブランド拡大の営業戦略 (9百万円)

福井を舞台とした作品の映画化によるブランド力の強化

首都圏での新たな仕掛けによる県産品の認知度向上および販売促進

ふくい南青山291での店舗充実、サテライト店舗拡大

## 福井型18年 教育の推進



### ① 幼児教育の支援

- ・ 福井型幼児教育の支援事業(2百万円)

### ② 学力向上と人材育成の推進

- ・ 児童・生徒の確かな学力の育成事業(23百万円)

### ③ 教える側の指導力の向上

- ・ 教育情報フォーラムの設置、活用(1百万円)



### ④ 聞ける話せる語学教育

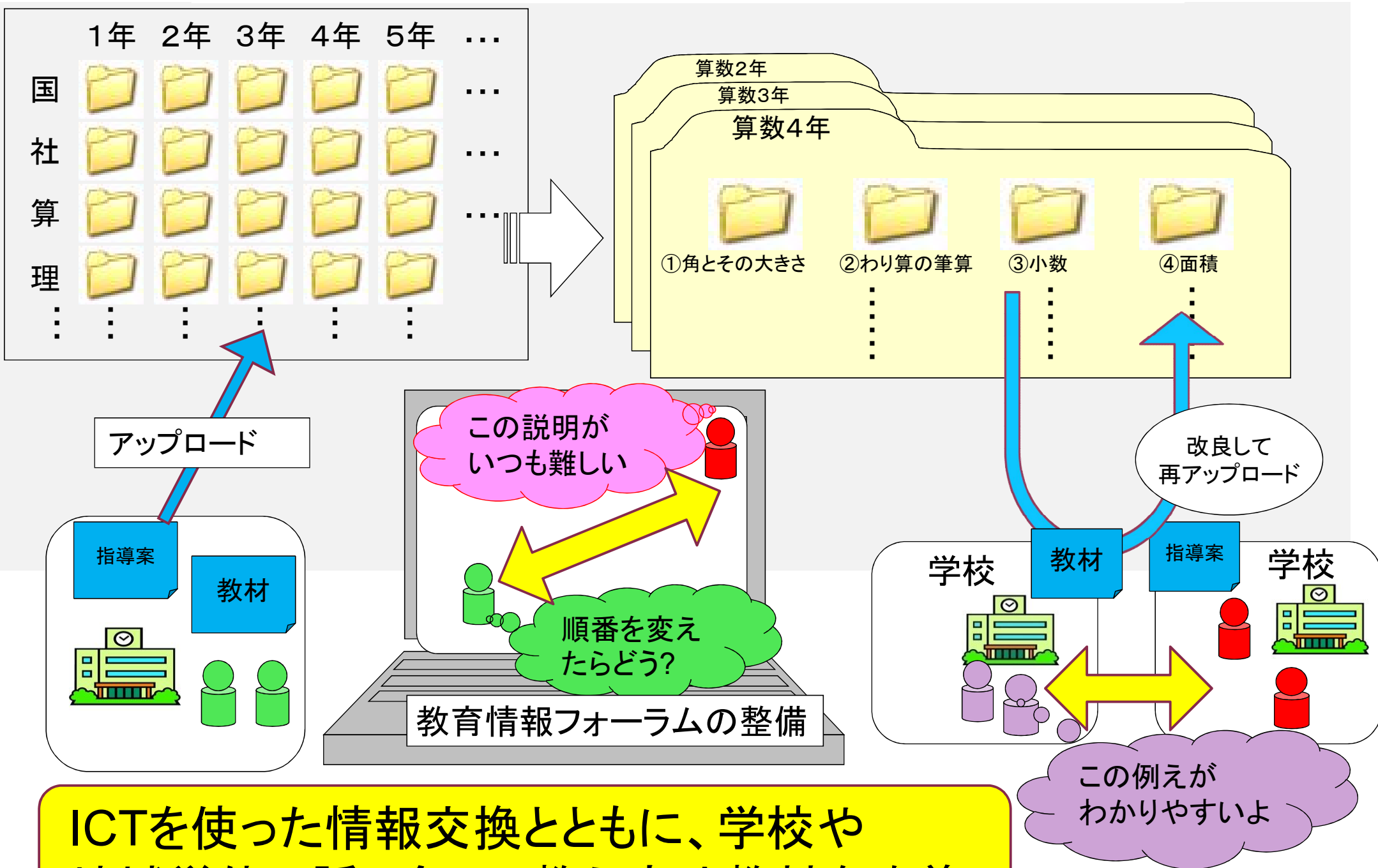
- ・ 福井型英語コミュニケーション能力向上事業  
(32百万円)



### ⑤ サイエンス教育の推進

- ・ スーパーサイエンスクラブ設置事業(4百万円)

# 学力向上に向けた「教育情報フォーラム」の活用



ICTを使った情報交換とともに、学校や地域単位で話し合って教え方や教材を改善

## 奥越地区特別支援学校(仮称)の整備(191百万円)

23年度～24年度 建設工事 ⇨ 25年4月の開校

エコ化整備 太陽光発電、断熱材、複層ガラス、LED照明等

勝山南高校の施設の有効活用 体育館、プール、  
武道場(宿泊学習棟)



## がん予防の推進

全国で初めて、検診料金や受診券を県内統一し、どこの市町でも受診が可能



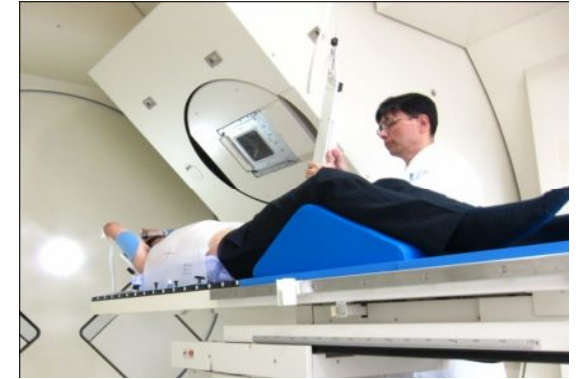
### 働き盛りがん予防の推進(15百万円)

#### ○小規模事業所での出前検診

- ・小規模事業所に出向き、子宮がん・乳がんの出前検診を実施

#### ○がん検診未受診者への働きかけ

- ・がん検診受診勧奨センター(仮称)を設置し、受診勧奨



【福井県がん検診受診率(21年度)】

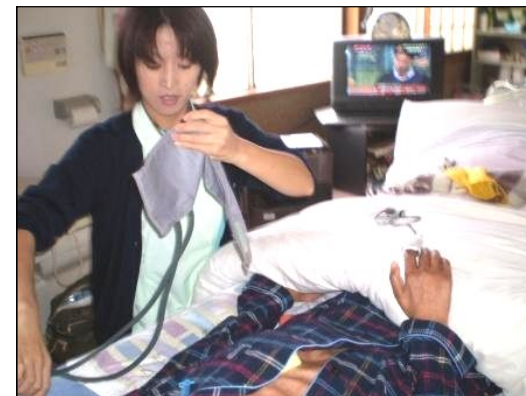
	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	合計
市町検診	11.2%	19.7%	18.1%	25.0%	22.4%	18.7%
職域検診	31.2%	61.7%	34.1%	12.0%	14.5%	34.1%
県平均	21.8%	42.0%	26.6%	18.3%	18.9%	26.7%



## 医療提供体制の強化

### 医療を支える人材の確保と育成(54百万円)

- ・県立病院内に「地域医療研修センター」を設置し、産婦人科・小児科後期研修などを実施
- ・新生児医療に携わる医師、看護職員の高度医療研修を実施



## 小児療育体制の充実

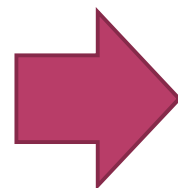
### 高度な小児療育体制の整備(21百万円)

- ・嶺南地域の拠点となる病院や児童デイサービス事業所の訓練室の整備への支援
- ・専門職員の嶺南地域への配置、巡回指導等の実施

## 地域支え合い体制づくり

地域住民の支え合い、助け合う市町等における体制づくりを支援(300百万円)  
(介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用)

- 要支援世帯の状況調査・リスト作成
- 自治会ごとの見守りネットワークの結成  
(例)自治会ごとの活動立ち上げ、説明会・研修会の開催
- 日常生活支援活動の立ち上げ  
(例)弁当配達、買物代行、外出・移動支援、除雪等
- 地域住民の交流の場(居場所)づくり  
(例)子どもから高齢者まで地域住民が交流できるサロンの設置等



- 地域のつながりにより、高齢者等の孤立や日常生活の不便を解消
- 災害時における援護体制を確立

役割を活かして地域の活力を創出



女性リーダーの出やすい社会づくり  
(5百万円)

「未来きらりプログラム」の作成

仕事・家庭・ゆとりのバランスが取れたリーダーの育成

女性が活躍する企業を支援

企業にメンター(相談相手)を設置

若者チャレンジ応援プロジェクト  
(6百万円)

ふるさとの地域活動を支援

身近な地域を元気にするプラン実現への資金提供

国際大会への出場を応援

全国、国際規模の大会への挑戦をバックアップ

海外ボランティア参加への支援

社会で活躍する 女性

次世代を担う 若者

## 治安実感プログラム

### 子ども見守り地域防犯力アップ（9百万円）

事業所と連携した「地区別防犯活動連絡会」  
地域ぐるみの「子ども重点見守りデー」の設定

子どもの声かけ事案等の発生状況（届出分）

	21年	22年
小学生以下	47件	74件
中学生	37件	52件
高校生他	76件	98件
計	160件	224件



### 女性の安全安心対策(9百万円)

女性の防犯隊参加促進  
企業内にDVやストーカ対策の窓口となる  
女性相談員を育成

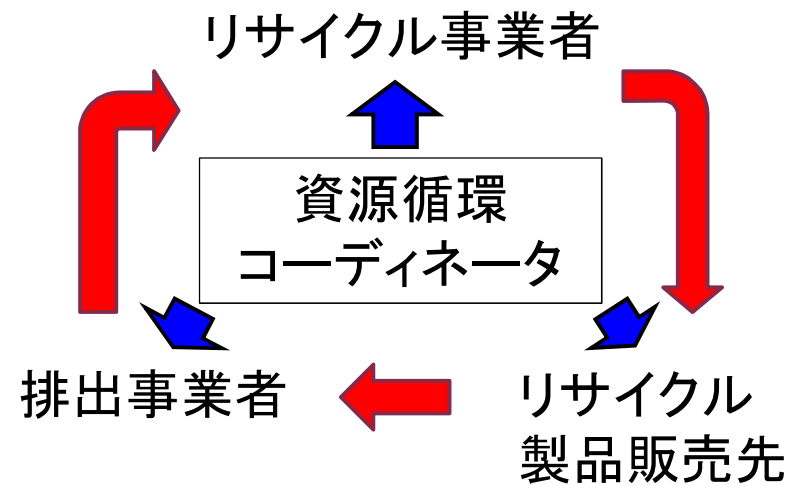


女性が被害対象となる事案の発生状況（届出分）

	21年	22年
DV	102件	139件
ストーカー	82件	107件
暴行・傷害	42件	46件
強姦・強制わいせつ	14件	23件
計	240件	315件

## みんなで良くする生活環境

- ① 自宅などからのゴミ削減(1百万円)
- ② ものを大切に修理とリサイクル運動  
(2百万円)
- ③ 「おいしい福井の食べきり運動」の  
実践化 (2百万円)
- ④ 資源循環リサイクルループの構築 (1百万円)



## 見える見せる温暖化対策

- ① 省エネなど環境投資の推進 (42百万円)  
充電器の整備による電気自動車の普及促進  
太陽光発電と省エネ設備を併せて設置する家庭への支援
- ② 低炭素の街づくり (134百万円)  
嶺南西部地域をモデル地区とした低炭素の街づくり



# 嶺南西部における低炭素の街づくり

温排水を利用した  
海洋資源(レアメタル)回収

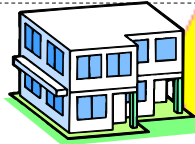
原子力発電所  
(低炭素な電気供給)

スマートコミュニティ構想の立案  
経産省公募事業

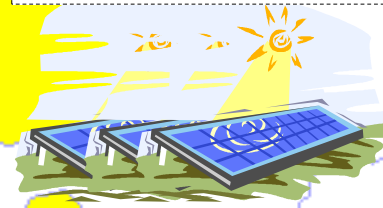
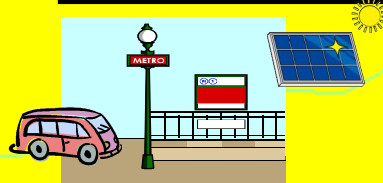
竹などバイオマスの利用

メガソーラーの設置

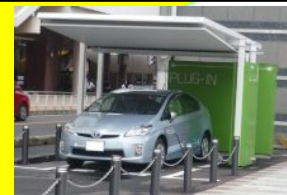
公共施設等のエコ化



再生可能エネルギー  
・省エネ設備の導入



交通要所へのEV  
充電設備の設置



街灯や照明のLED化

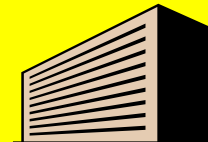


エコ園芸



EVの普及拡大

オフィスのエコ化



地域交通の低炭素化

(デマンドタクシー・バスのシステムづくり)

総務省公募事業

スマートハウスの建築  
スマートメーターの設置



① 県都のデザイン戦略 (2百万円)

次の50年を見据え、次世代に受け継ぐにふさわしいまちづくりについて意見交換の場を設置



福井

② 新高速交通ネットワーク活用プロジェクト (5百万円)

舞鶴若狭自動車道活用推進プラン(仮称)の策定



[舞鶴若狭自動車道(敦賀市山泉地区)]

北陸新幹線活用検討プラン(仮称)の策定



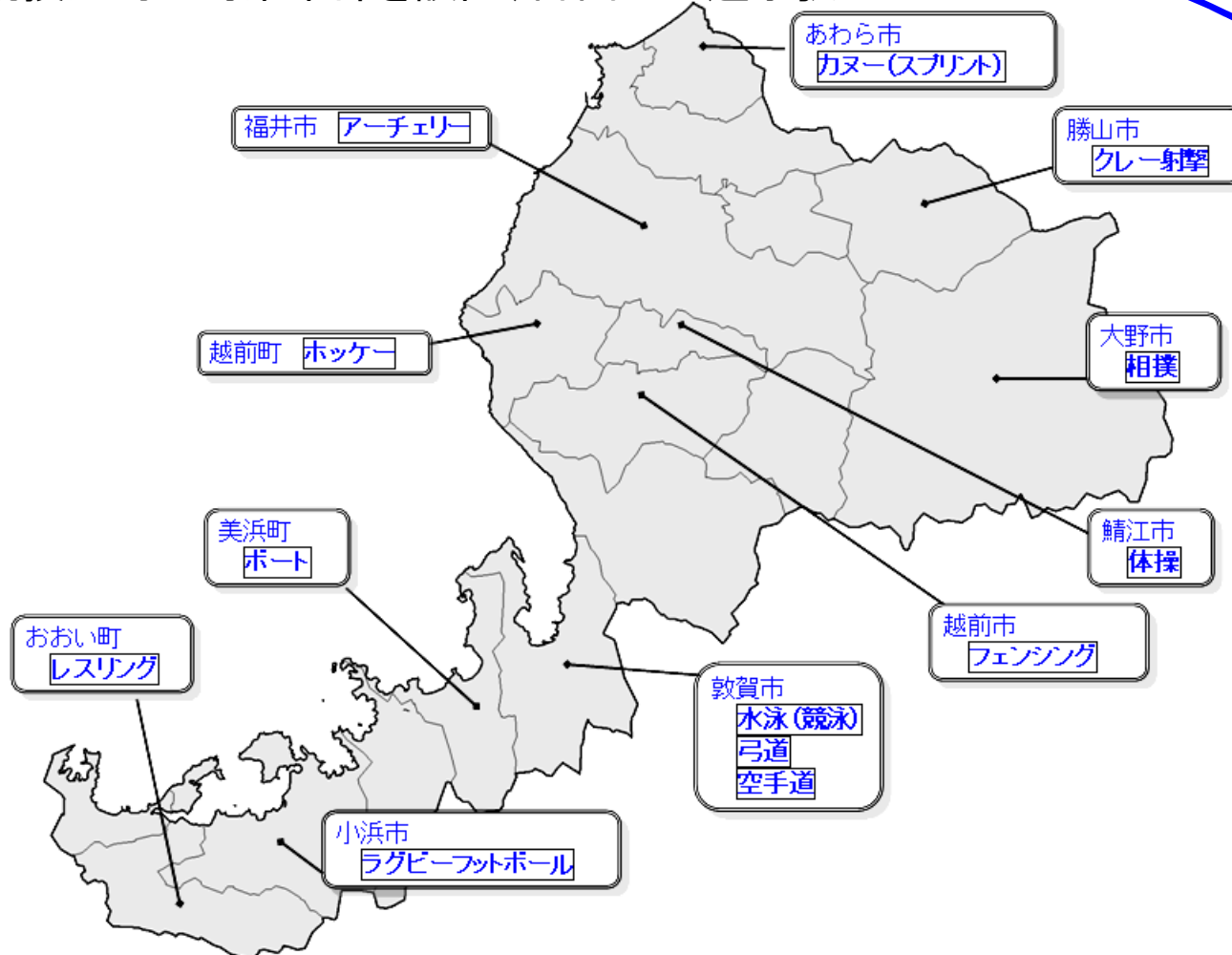
[北陸新幹線福井駅部]

敦賀

## 国体開催の準備や競技力の向上（74百万円）

6月3日に会場地の第1次選定を決定

競技力向上対策本部を設置、計画的に選手強化



[県立ホッケー場整備事業]



[県立クレー射撃場  
環境対策基本計画の策定]





## 生活のなかに楽しむ県民文化

福井ふるさと文学の推進(1百万円)

県立図書館の「ふるさと文学コーナー」の拡充を検討



子どもたちの芸術・文化体験交流の促進(20百万円)

地域に文化活動者を派遣する「子ども文化塾」

子どもコンサートの開催

小・中学校における弦楽器体験や指導機会の拡充



① 地域防災計画の見直しと県内の震災対策の強化(352百万円)

- ・ 住民の避難体制や医療体制を検証し、災害・危機への最初動対策を充実
- ・ 小・中学校の耐震化を促進(福井市5棟、坂井市1棟)
- ・ 県有施設の耐震化(県営住宅大安寺団地)
- ・ 災害派遣医療チーム(DMAT)等の医療資機材の充実

[被災地での本県ボランティアの活動]



② 被災者・被災地の支援 (238百万円)

- ・ 被災児童・生徒等に対する支援  
給食費等を補助、奨学金の貸付  
私立学校の授業料減免等の就学支援  
スクールカウンセラーの派遣による心のケア
- ・ 被災地への災害ボランティア・社会福祉協議会職員・県職員の派遣

# 平成23年度 6月補正予算の主要事業

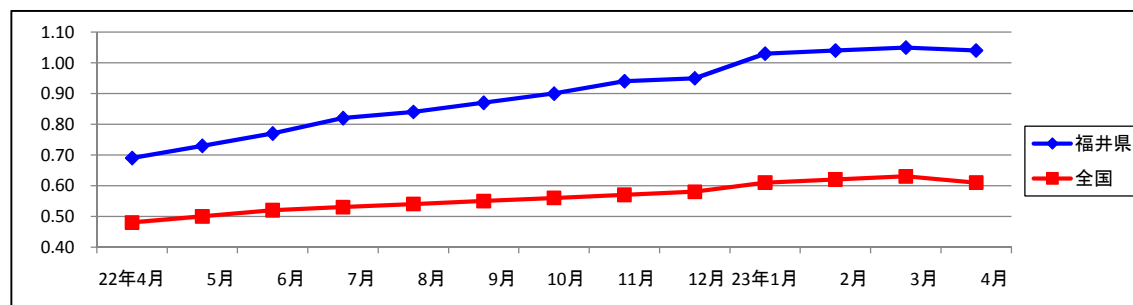
## 経済・雇用対策

### ①新たな雇用の創出（532百万円）

離職者等に対する就業機会を確保

雇用創出数（当初）3,200人（6月補正）300人（計）3,500人

（有効求人倍率の推移）



### ②県単公共事業の追加（2,100百万円）

県民の安全・安心を確保する道路補修、橋梁長寿命化等を前倒して実施

	22年度当初①	23年度当初+6月②	6月補正のうち 経済対策追加分	伸率②／①
直轄・補助事業等	509億円	453億円	—	89.1%
単独事業	119億円	119億円	21億円	100.8%
合計	628億円	572億円	21億円	91.3%

### ③県内消費の拡大（54百万円）

県内各地において、クールライフプロジェクトと連携した消費拡大キャンペーンを実施

# 平成23年度 6月補正予算の概要

## 6月現計予算

・ 県 税 収 入      **878億円** (対前年度当初比 +73億円、+9.1%)

・ 地方交付税    **1,269億円** (+103億円、+8.9%)

・ 県債発行額      **830億円** (△32億円、△4.7%)

臨時財政対策債は減少                      385億円 (△140億円、△26.7%)

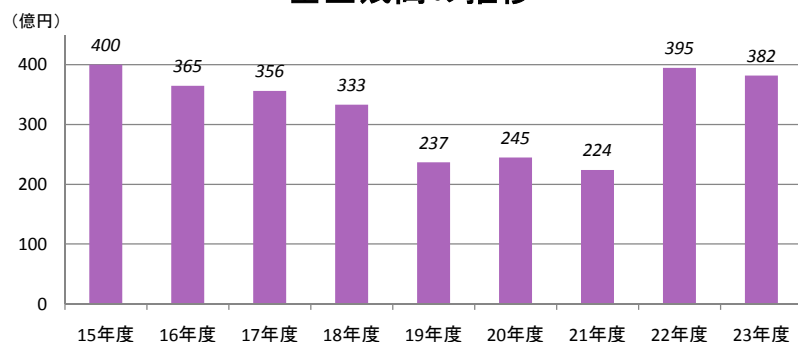
ふるさと企業育成ファンド分(転貸債)    100億円

通常債(ふるさと企業育成ファンド分を除く) 345億円 (+8億円、+2.6%)

○ 23年度末の基金残高(見込)  
**382億円** (22年度末 395億円)

○ 23年度末の県債残高(見込)  
**8,972億円** (22年度末 8,809億円)

基金残高の推移



県債残高の推移

